

令和6年第三回コース委員会

期 日：令和6年6月9日

時 間：13時～14時

出 席：岩澤委員長、岡本委員、渡辺委員
高木キーパー、金子プロ

各委員より以下のとおり質問及び指摘があり、高木キーパーから回答があった。

- 岩澤：前年度、コースにかけた費用を算出してほしい
高木：予算を関係部署に問い合わせの上、コース管理費を確認して報告いたします
- 岩澤：カート道路の修理は見積もりでは必要箇所全部で700万円くらいはかかるので修理にかかる予算を明示して欲しい
高木：カート道路に関しては、一度に全改修は難しいので都度補修で対応します。
- 岩澤：鬼怒5番ホールグラスバンカー前に、盛り土しているマウンドは不要ではないか。
高木：鬼怒の1番のコブ（マウンド）も含めて、今後改修してゆく方向で検討はしております。
- 岩澤：管理に関するデータ取り、計画書を作って、作業に取り掛かるべき
高木：データ等はコースでの蓄積は過去10年分ありますので、それらを活かしながら管理にあたっております。
また、近年の薬剤を含めた価格高騰にも対応し、人員不足も補いながら、作業をしております。
- 岩澤：事前にテーマを設定しておいてほしい（無駄に集まっているような気がする）
高木：次回から事前に準備します。

- 岡本：コース全般の管理状況が改善されてきている
高木：順次刈り込みは行っていますが、まだまだ、お客様に目が届かない場所等もありますので、今後も引き続きメンテナンス行ってまいります。
年間計画の作業と、天候や事故、アクシデントに対応した緊急の作業もありますので、一部作業が遅れる場合もあります。今後、梅雨シーズンに向けての対策も必要です。人員の不足の問題も常にありますので、油断なく作業して参ります。

- 渡辺・岡本：フェアウェイの松の枝、横に大きく張っている枝を管理してほしい。鬼怒2番、鬼怒3番の松は、枝がプレーに支障をきたすほどではないかを感じる。
高木：樹木の管理に関しては、今季（冬）大谷4番、7番のティーインググラウンドの樹（メタセコイヤ、ヒマラヤスギ）の根が張っている部分の、管理を予定しております。

- その他
(ア) 吊り橋についての、今後の方針について考えてほしい
(イ) バンカー小石が浮き上がってきている、砂を更にいれる等の対応を願いたい
(ウ) 8番観音のティーショットの川越ホール、ギネス申請をしてみはいかがだろうか。
高木：委員会から出たご意見等は順次対応してまいります。すぐに取りかかれぬ事情があることはご理解をお願いいたします。
金子：コース管理の難しさ（天候やその他の事情）を SNS 等により情報発信に努めてまいります。

次回の確認をして終了

次回第4回コース委員会は9月8日